

ぽっかぽか らいおん組 3月

月日はあっという間に流れ、気付くと卒園まで1ヵ月を切り、保育園での生活もあと少し…

今年度は、【就学に向けて】をテーマに、一年間活動をしてきました。日々の生活や行事等で子ども達の成長や変化を間近で感じることができました。特に話を聴くときの態度、友達と一丸となって協力する気持ち、自分で考え自分で行動する力、やると決めたら突き進む集中力などなど、上げるときりがないほど多くの成長を見せてくれました。まさに『憧れの年長さん』です！
また、保護者の皆様のご協力とご理解のおかげさまで、無事に一年を過ごすことができました。
一年間ありがとうございました!! みんな笑顔で卒園したいと思います!!



3月10日(月)より新年度移行期間となり、新一年生組としてホールで過ごします。

持ち物は、リュック(A4サイズが入るもの)・水筒・ハンカチ・ファイル(配布します)・着替え・ビニール袋です。

残りの園生活は、【就学に向けて】の集大成として下記の内容を意識して活動をしていきます。

「身の周りのことを自分でやる、準備する」

小学校では登校から下校まで自分のことは自分でやるのが基本となります。もちろん担任の先生を含めた大人が手助けしてくれることはあるものの、保育園のように、常に大人が側にいる時間は少なくなります。

そこで大切なことは**自分でやる、やろうとする力**です。この力を育てるには経験が必要不可欠です。

次の日の準備を前日に自分でやってみるなど、見通しを持って行動することの積み重ねが小学校へ就学したとき、戸惑うことが減ることに繋がると思います。もちろん最初は忘れることやできないこともでてくると思いますが、そこで注意するのではなく、「今日ではできなかったけど、明日は忘れずにやってみよう」と子どもが前向きに捉えられるような声掛けを心掛けると、子ども達のやる気UPに繋がると思います。子どもの成長を信じて!!

「相手の立場に立って考える」

この1年で、自分の気持ちを言葉にする力をつけた子ども達。友達とのやり取り、お集まりでの発表などを通じて、様々な語彙を使って自分の気持ちを言葉で順序たてて伝えるということができるようになりました。そこで卒園までに「相手の立場に立って考える」ということを学んでほしいと思っています。実際にはとても難しいことです。自分の気持ちを伝えることはできても、その伝え方次第では、相手を傷つけることになるかもしれない…。伝え方だけでなく、自分の行動によって、相手がどのように感じるかなど、様々な場面で大切になってきます。普段の生活の中で「この言葉を言ったら、相手はどう思うかな?」「自分がされて嬉しくないことを相手にしてもいいのかな?」などと、子どもと一緒に振り返りながら、みんなで気持ちよく過ごせる環境を作りたいと考えています♪



～ 卒園式について ～



第19回卒園式

◇お願い◇

・上履きは、卒園式の練習でも使用しますので、10(月)から15日(金)までにご用意をお願い致します。



1年間で心も身体も本当に大きくなりました!!
イキイキ・わくわくした小学生になってね♪